□ 点鐘/12:30

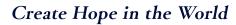
YAMAGATA ROTARY CLUB

Rotary

《 RI第2800地区 《)

山形ロータリークラブ例会報





『世界に希望を生み出そう』 2023-2024年度RIテーマ 会長 ゴードン R. マッキナリー



会長/田中 達彦幹事/與田 貴博

_____ 会長メッセージ <u>___</u>

■ 例会場/山形グランドホテル:サンリヴァ

「料亭×芸妓の町」山形のソフトパワー

新年会で山形小唄会の会員で小唄を披露しましたが、2か月に一度、春日とよ津満(とよつま)という小唄の最大流派である春日流の師匠から稽古をつけてもらっています。とよ津満師匠はその道の第一人者であり、昨年人間国宝に選ばれました。多くの弟子を持っていますが、稽古は基本的に東京・本郷の稽古場で、地方は山形・四山楼だけです。

では、その様な超一流の方がわざわざ山形に来てくれるのは なぜか。これまで山形の花柳界との強い結びつきがあったこと に加え、稽古場としての料亭があるからに他なりません。

料亭のある町、芸妓連や見番(券番)を置く町は少なくありませんが、それが両方ある町となると、東京と京都を除けば限られます。特に東北は山形と酒田だけで、それは北前船によって金沢・新潟と伝えられた京文化によるものです。九州は博多と長崎だけですから、宮崎ロータリーの人たちが料亭や芸妓に関心を示すのも無理はありません。

さらに、そのほとんどが港町ですので、港とは縁の無い山形がそこに名を連ねているのは極めて価値のあることです。

前回、宴席で「一曲お唄いになりませんか?」と言われた時に小唄を唄えることがビジネスパーソンの武器となる、とお話しました。ここに来て山形の知名度は上がっていますが、多くの人、特に西日本の人たちのイメージは残念ながら東北にあるワンオブゼムの田舎

町に過ぎないと思います。

しかし、山形では色々な小唄の会があり多くの人が小唄に親しんでいますので、そういった席で小唄をちょっと唄ってみせたら、その瞬間に山形という街や「山形」を見る眼が変わることは間違いありません。これこそ「オンリー山形」のソフトパワーです

■ 出席報告/52名(会員数 89名)

昨日、「山形市のラーメン消費額2年連続日本一」がニュースになりました。山形の食文化の豊かさは言うまでもありませんが、一生懸命ラーメンを食べて「ナンバーワン」を目ざすだけではなく、小唄に限らず「オンリーワン」「山形にしかないもの」にこそ真の価値があるのではないかと思います。

山形の人は誇るべきポイントがちょっとずれているのではないかということを以前申し上げました。もう少し広い視野でみれば、小唄や料亭文化以外にも、山形のブランドバリューを高められるものがさらにあるのではないでしょうか。



国歌・ロータリーソング



ソングリーダー 金山さん

委員会報告



親睦活動委員会 長谷川委員長

幹事報告



與田幹事

四 つ の テ ス ト 真実かどうか みんなに公平か 好意と友情を深めるか みんなのためになるかどうか

1950年8月5日 RI加盟承認 承認番号7587号(なごやか)

- ■例 会/毎週水曜日12:30開会点鐘 第5週18:00開会点鐘 ■例会場/山形グランドホテル
- ■事務局/山形市十日町1-1-26-2F ■TEL:023-632-7777 ■FAX:023-624-5200
- E-mail:yamagata09@rid2800.jp

ホームページはこちらから

パスワードは事務局へ お問合せ下さい。



イニシエイションスピーチ 『テレビからスポーツが消える ~放送権ビジネスの舞台裏~』

NHK山形放送局 局長 森 徹 さん

昨年7月に入会させていただいてから半年が過ぎました。本日は 貴重な機会をいただきまして、ありがとうございます。

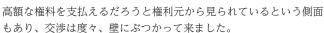
山形県では毎年1月に蔵王でスキー女子ジャンプのワールドカップ、今年2月には国民スポーツ大会(旧国体)のスキー競技など様々なイベントが開催されています。こうしたスポーツの放送がどうなっているのか、これからどうなるのかというお話をさせていただきます。

はじめに簡単に自己紹介させていただきますと、私は新庄市の出身で、平成元年、NHKに記者として入局しました。NHKでの35年間のうち、半分を超える18年間はスポーツに関わる仕事をして来ました。このため、「サッカーの日本代表戦等、どうしてテレビで放送しないのか」などと質問を受けることが少なくありません。その答えとなるのがスポーツの大会に設定された「放送権」で、私は山形に来る直前の3年間、放送権交渉の責任者を務めていました。

そもそもNHKはどのぐらいスポーツを放送しているのかということですが、スポーツ中継はテレビとラジオを合わせると年間およそ4000時間で、放送全体の10%を超えます。放送するのはオリンピック、パラリンピックやサッカーワールドカップ、MLBなど社会の関心が高いスポーツ、日本のプロスポーツ、各競技の日本選手権など男女様々な世代の方に楽しんでいただけるように多様性を意識して放送する大会を選んでいます。

放送権は大会の主催者や競技団体等、権利元との交渉で取得しますが、その金額にあたる「放送権料」はすべて「時価」で、交渉によって決まります。日本での人気の有無、放送を希望する局が何局あるか。テレビの放送だけか、ネットでも配信するか等、どのような交渉をするかによって金額が大きく変わります。例えば、MLBは大谷翔平選手の活躍以前に交渉して長期契約を結びましたので、この先、しばらくの間は権利を持っています。もしも大谷選手が大活躍している今、交渉すれば金額は跳ね上がりますので、日本のテレビ

局が権利を取得するのは 難しかったかもしれませ ん。日本の市場は、元々、



最近の大型イベントの権利を見ますと、オリンピックはNHKと民放連で作るJC(ジャパンコンソーシアム)がIOC(国際オリンピック委員会)と直接交渉し、2032年まで権利を持っています。サッカーのワールドカップも、これまで代理店をはさんでオリンピックと同様のJCとしてFIFA(国際サッカー連盟)から国内の放送権を取得してきましたが、前回2022年のカタール大会ではコロナ禍もあって参加を見合わせる局が出たため、JCが成立しませんでした。このため、カタール大会では新たにAbemaが参入し、一部の試合はAbemaの独占配信となってテレビの放送がありませんでした。また、2023年夏のサッカー女子ワールドカップは最終的にNHKが放送しましたが、放送権料の金額が高すぎて大会の2週間前まで放送局も配信会社も決まらず、国内で見ることができないのではないかと懸念が広がりました。

背景に放送権料の高騰やコロナ禍があったのは言うまでもありませんが、暗い影を落としたのが昨年立件された東京五輪談合事件です。日本国内の放送権を取得するにあたって、これまで代理店が交渉のまとめ役となって権料の高騰を抑える役割を果たして来ましたが、今回、代理店からも逮捕者が出たことで、海外の権利元との関係に悪影響が出たり、国内でも代理店が従来通りの動きをするのが難しくなったりすることが懸念されます。この状況が続けば、サッカー女子ワールドカップのように権利を取得できなくなり、日本の「テレビからスポーツが消える…かもしれない」と強い危機感を持っています。

みなさま、引き続きご指導くださいますようお願い申し上げます。



編集後記 章段何気なく見ているテレビですが、その裏側には様々な事情や問題があり、それを全てクリアした上で放送に至っている事なども知ることができました。こうした機会でないと分からない事や内容も多々あるため、やはり会員卓話やイニシエイションスピーチは非常に重要な機会であると思っております。それを例会報として如何にわかりやすく纏め保存するのも私共会報委員会の役割でありますので、会員の皆様には何かとご負担をおかけすると思いますが引き続き資料のご提供等、何卒よろしくお願いいたします。さて、今日は帰って何をしましょう…小生には小唄はまだちょっとハードルが高いですし…源氏物語の続きを読むとしましょう。。「うらゆくものはこころのみ」

Let's Make up メークを忘れずに